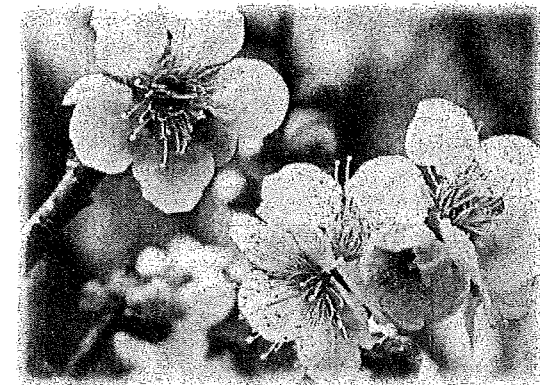


第91回憲法と平和を考えるつどい [Zoom会議形式で開催します!]

# 歴史学から「安倍国葬」問題を考える

岸田政権は国民の6割が反対する中で、銃撃されて亡くなった安倍晋三元首相の「国葬」を強行しました。この強行で、「国葬」をめぐるさまざまな問題点が明らかになりました。今回のつどいでは、歴史学の視点から、「国葬」を行うことの意味、戦前・戦中の「国葬」がどのように行われてきたのか、軍事組織と「国葬」との関わり、「国葬」は今の時代にどうあるべきかなどの問題を考えます。



**と き**：2023年2月11日(土) 10時00分～12時00分

講演 10時～11時30分、質疑・意見交換 11時30分～12時00分

みやま じゅんいち

**講師**：宮間 純一 氏 (中央大学文学部教授)

**主催**：日本科学者会議宮崎支部 (JSA)，宮崎民主法律家協会

**協賛**：憲法と平和を守る宮崎県連絡会、みやざき九条の会、

安全保障関連法の廃止・立憲主義の回復を求める市民連合みやざき

**講師プロフィール** 1982年千葉県生まれ。専門は日本近代史、アーカイブズ学。博士(史学)。宮内庁宮内公文書館研究職、国文学研究資料館准教授、中央大学文学部准教授を経て2022年より現職。著書に『国葬の成立—明治国家と「功臣」の死』(勉誠出版、2015年)、『戊辰内乱期の社会—佐幕と勤王のあいだ』(思文閣出版、2016年)、『天皇陵と近代—大友皇子伝説と地域—』(平凡社、2018年)、『歴史資源としての城・城下町』(岩田書院、2021)など。

◎どなたでも無料で参加できます。また、当日参加できない方は、後日、録画を見ることが出来ます。当日参加・録画視聴、どちらも事前の申し込みが必要です。

2月8日(水)までに、下記のURL(右のQRコード)から申し込み登録をしてください。

当日(2/11)の参加の方法は開催前日(2/10)に、また、録画視聴の詳細は開催翌日(2/12)に、

申し込み登録者全員にメールでお知らせします。参加申し込みのURL ⇒ <https://forms.gle/2E9ZwZjTG8y5vENS9>



参加申し込みのQRコード

問い合わせ先：宮崎中央法律事務所(Tel.:0985-24-8820)